

科目区分	専門教育科目	科目名	医療情報学		科目コード	18L690	担当者	森 弘行			
対象学生	ビジネス・医療秘書コース 1年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択			
						免許・資格要件		病歴記録管理士必修			
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
医療分野における情報技術の利用を理解する。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	病院業務について理解する										
2.	病院情報システムの構成と機能を理解する										
3.	電子カルテシステムについて理解する										
4.	医学研究情報システムについて理解する							◎			○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（30%） 定期試験（70%）					
教科書、スライド、ビデオを利用した講義。											
準備学修						課題等への対応					
新聞やテレビで報道される医療関係のニュース、国会審議の状況についても関心を持っておくこと。教科書は熟読しておくこと。（予習・復習3時間/週程度）						次の回の授業内で解説します。					
授業計画											
第1回	電子カルテとは										
第2回	医療情報化の歴史										
第3回	診療録情報化の歴史										
第4回	電子カルテル用の条件										
第5回	カルテの記載										
第6回	オーダーリングシステム										
第7回	クリティカルパス										
第8回	部門システム										
第9回	部門システム										
第10回	放射線情報システム										
第11回	被爆者医療										
第12回	情報セキュリティ										
第13回	個人情報保護										
第14回	情報共有と活用										
第15回	先進医療										
試験	定期試験を実施する										
教科書	医療事務職のための電子カルテ入門、津村宏、中村雅彦、ぱーそん書房				受講生へのメッセージ	病院や診療所、調剤薬局などの医療関係施設で働くには医療に関する知識は持っていて当然であり、なによりも思いやりや共感能力等の人間性を持っていることが求められます。医療事務の仕事は、間接的であっても人の生死に関わる仕事であることを意識して授業に取り組んでください。					
参考書等	解説 医療情報技師能力検定試験問題、一般社団法人日本医療情報学会医療情報技師育成部会、篠原出版社										